

2年連続で丸和運輸機関と流山警察署の合同開催を実現 千葉県流山市で小学生を対象とした交通安全教室を開催 ～歩行者、自転車利用者としての交通ルール順守の大切さを伝えました～

AZ-COM丸和ホールディングス株式会社（本社：埼玉県吉川市、代表取締役社長：和佐見勝）のグループ会社で3PL事業（※1）を提供する株式会社丸和運輸機関（本社：埼玉県吉川市、代表取締役社長：和佐見勝、以下「丸和運輸機関」）は、昨年引き続き千葉県警察流山警察署と合同で流山市内の小学校において、小学生を対象とした交通安全教室を開催しました。

（※1）荷主に対し、その立場に立ったロジスティクスサービスを戦略的に展開する事業（一般社団法人 日本3PL協会）

交通安全教室は、2023年8月1日（火）と2日（水）の2日間、初日は千葉県流山市立北小学校、2日目は千葉県流山市立小山小学校のそれぞれグラウンドと体育館にて、講義や実演を通して実施しました。流山警察署は、自転車を運転する際の交通ルールや運転マナーを講義・実習し、丸和運輸機関はトラックの死角や内輪差など大型車特有の危険性を伝え、実際に車両を使った見学をしていただくなど、小学生の皆さんに歩行者、自転車利用者としての交通ルールを守ることの大切さを学んでいただきました。また、交通安全教室終了後には、トラックの乗車体験や警察署の車両展示会など、児童や保護者の皆様とふれあい会を実施しました。

当社グループは今後も「安全は全てに優先する」を輸送安全に関する基本方針とし、経営理念でもある『「地域社会の発展」「豊かな社会づくり」に貢献する』を実現するため一層高度な輸送の安全確保に向けた総合対策に取り組んでまいります。

なお、丸和運輸機関は本年1月に昨年の交通安全教室の開催を評価していただき、流山警察署より感謝状を拝受しております。

<開催概要>

日時：2023年 8月1日（火）、8月2日（水） 9:00～11:00

場所：千葉県流山市立北小学校、千葉県流山市立小山小学校

参加人数：180人（2日間合計 ※保護者含む）



<各役割・実施事項>

流山警察署



千葉県警察のシンボルマスコット
シーポック

- ・小学校への働きかけ、開催支援
- ・事故防止啓発
- ・自転車の交通ルール講義、実習
- ・パトカー、白バイ等の展示と乗車体験

株式会社丸和運輸機関



AZ-COM
MARUWA GROUP



- ・4t車を使用した死角体験、内輪差体験、飛び出しによる急制動の実技
- ・トラック乗車体験
- ・トラック展示（チルド車）

<実施風景①>

開催日：8月1日（火）

場所：流山市立北小学校



<実施風景②>

開催日：8月2日（水）

場所：流山市立小山小学校



<交通安全教室開催後のコメント>

【流山警察署】

流山市内では子供と高齢者が関係する事故と自転車が関係する事故が増加しています。交通事故防止は警察の力だけで成し得るものではなく、市民や事業者等の地域の皆様との連携が必要不可欠です。地域と警察が一体となり交通事故防止策に取り組んでいきたいと考えております。

また、今後も飲酒運転等の悪質・危険な交通違反の取締りを強化するとともに、子供たちが交通事故の被害に遭わないよう子供とその保護者様に対する交通安全教育を積極的に活動していきたいと思っております。

（交通課 警部補 治部仁一様）

【丸和運輸機関】

流山市は、近年、子育て中のファミリー層を中心に住みやすい街として人気があり、周辺には最新鋭の大型倉庫施設が完成し、働きやすい街としても人気で、人口が増えている街となります。

流山市内に事業所を構える当社としても、人口増加＝事故件数増加という傾向に着目し、事故件数が1件でも減少することを願い、昨年に続き流山警察署のご協力のもと、交通安全教室を開催いたしました。今後も千葉県・埼玉県を中心に交通安全の啓発活動に取り組み、事故撲滅に向けて精進してまいります。

（アズコム流山物流センター 渡辺光夫）